

# 「福祉の仕事」出前講座

令和元年6月7日

宮崎市立田野中学校

3年生 86名

場所：田野中学校 多目的室

講師：宮崎県福祉人材センター職員

児童発達支援センターすぴか(宮崎市) 保育士 今村 穂里 氏

看護小規模多機能型居宅介護はなまる(宮崎市) 介護福祉士 齊藤 卓也 氏

福祉体験の事前学習、職業講話の福祉分野として依頼があり訪問しました。

はじめに、当センターより「福祉」の意味や身近にある福祉、宮崎県の高齢化、保育の状況について説明し、介護職と保育士の必要性を伝えました。

次に、保育士の今村さんより、手あそび歌の紹介があり、生徒の皆さんも笑顔で実践しました。また、勤務している施設や子どもたちについて説明され、具体的な事例や子どもとの関わり方について話され、生徒さんも真剣な表情で聞いていました。

最後に、介護福祉士の齊藤さんより、中学生時代の教諭の言葉が仕事に就いたきっかけであることや介護の仕事内容、やりがいについてお話がありました。

まら、介助体験（衣類の着脱）をペアになり行いましたが、それぞれ工夫しながら取り組む姿が見られました。

